

## 2020年度

## ドクターによる養護教諭のための出前セミナー活動報告

2020年度は17件のお申込みがあり、選考委員による審査を経て、12件の研修会に対して講師を派遣することを決定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により4件の実施となりました。講師および参加者の健康・安全面を考慮し、いずれもオンラインでの開催となりました。

## 実績一覧

実施日	テーマ	講師	受講者数	実施形式	対象
2020年 8月7日	学校と心肺蘇生	埼玉医科大学総合医療センター 救急科 医師 浅野 祥孝先生 救急救命士 安齋 勝人先生	約30名	オンライン	上尾市養護教諭部会
2020年 11月25日	発達障害を抱えた子どもへの対応 ～正しく理解することの 大切さから～	白百合女子大学 副学長 人間総合学部発達心理学科 教授 医学博士・小児科医 宮本 信也先生	約20名	オンライン	蕨市保健主事養護 教諭合同講演会
2021年 2月10日	小児期、学童期頭部外傷の 病態と対応法、 さらに小児期の頭痛について	山王病院 脳神経外科部長 高橋 浩一先生	約30名	オンライン	新座市立小・中学校 養護教諭研究協議会 全体研修会
2021年 3月12日	思春期の自殺の予防について	北海道大学大学病院 児童思春期精神医学研究部門 特任教授 齊藤 卓弥先生	約80名	オンライン	東部高等学校保健会 保健主事・養護教諭 合同研修

※開催日順 ※講師の所属機関および役職は実施日時点のもの

## 2020年11月25日に実施したセミナーについて

## 講師



## 宮本 信也先生

Shinya Miyamoto

白百合女子大学人間総合学部  
発達心理学科 教授  
医学博士・小児科医

## 内容

正しい知識と細やかなケアが必要となる発達障害。今回、埼玉県蕨市養護教諭会の皆さまから「発達障害と思われる児童生徒に十分なケアが出来ず、本人や保護者が辛い思いをしてしまうことがある。ぜひ適切な対応方法を知りたい」というお声をいただきました。そこで、この分野で多数のご講演やご著書の出版をされている宮本信也先生に「発達障害を抱えた子どもへの対応～正しく理解することの大切さから～」をテーマにご講演いただきました。当日は「発達障害とは何か」や「具体的な特徴やその背景」、そして「対応で気を付けること」についても詳しくお話しいただきました。

## 参加者の声

クラスの子の顔が次々と浮かんで来て、それぞれの行動や言動に納得しました。「こうあるべき」と思っていたものが変化したので教わったことを早速実行し、その児童にとって良い環境を作り上げていこうと思いました。また、保護者とのやり取りや接し方も今までの自分を振り返った時、求めすぎているのだと気がきました。なかなか難しい問題ですが、良好な関係を築いていけるよう、教えていただいたことを今後に生かしていきたいです。

